

研究分野 都市計画, 都市防災, 防災・減災教育

キーワード 都市計画, 都市防災, 土地利用, 防災・減災教育, 地理情報システム (GIS)

地理情報システム (GIS) の 都市計画・防災/減災分野への応用



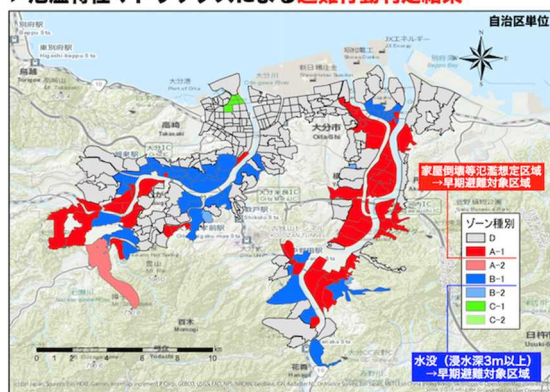
理工学部 創生工学科 建築学コース
減災・復興デザイン教育研究センター (センター長)
教授 小林 祐司 (Yuji KOBAYASHI)



研究概要

- ① 地理情報システム (GIS) を活用した地域の災害リスク分析や空間構造の分析・評価を進め、将来の都市・地域構造の提案を行っている。
- ② 学校や地域におけるワークショップなど、防災教育・活動の支援を幅広く行っている。

▶氾濫特性マトリックスによる避難行動判定結果



災害リスク評価

河川と共生する持続可能な
地区構造の検討と提案



将来地区構造の提案



防災・減災教育, ワークショップの様子

アピールポイント (技術・特許・ノウハウ等)

地理情報システム (GIS) などのコンピュータ技術を活用した土地利用, 緑地環境, 都市空間構造に関する調査・分析を行ってきた。また, 地域における防災性能評価, 学校 (児童) から家庭・地域へ波及させるための防災・減災教育や活動を支援している。現在は学内共同教育研究施設「大分大学減災・復興デザイン教育研究センター」においても活動している。

応用可能な分野

1. 地理情報システム (GIS) の利活用 例) 災害リスク評価, 土地利用, 都市空間解析
2. 防災性能評価・避難シミュレーション, 防災・減災教育など